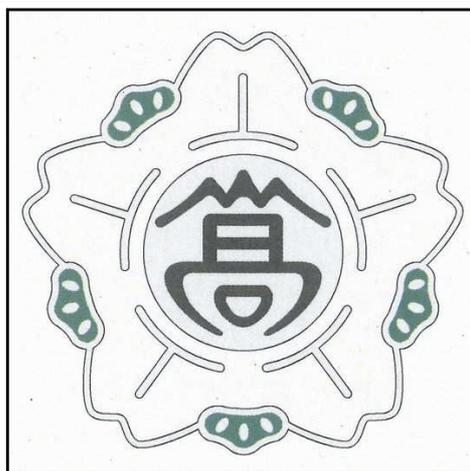
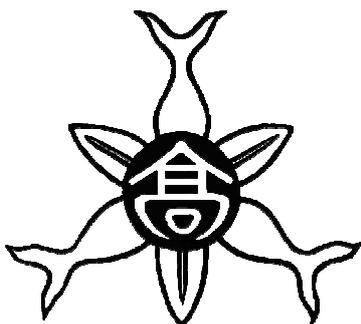


# 富岡・甘楽地区新高校開設準備会だより

発行者 富岡・甘楽地区新高校開設準備会  
〒370-2343 富岡市七日市1425の1 群馬県立富岡高等学校内  
TEL (0274) 63-0053 FAX (0274) 62-2745

## 新高校の校章が決定しました

現・富岡高校校章



現・富岡東高校校章



「両校の伝統への賛辞」「将来の新高校の発展を祈念」を基本概念として、上記のように校章を決定しました。

外枠に富岡東高校の校章中の桜・松・Tの字（富岡を表す）を配置し、内枠に現在の富岡高校の校章の「高」の字を模したもの（黒門、鎗矢、妙義山をイメージ）を配置しました。

黒門は「高校への入学（学びの社会への入門）」を、鎗矢は「飛躍（高校生活での成長）」を、妙義山は「各自が目指している目標」を表しています。

色合いは、黒門の黒、桜の白、松の緑をイメージし、両校の伝統の継承・発展を図り、統合により未来へ向かうことを表すデザインとしました。現在、色合い等の最終的な調整を行っているところです。

## 吹奏楽部が合同で活動しています

来年4月の新高校開校を前に、両校の吹奏楽部が合同で活動しています。現在、富高8名・富東高10名で、平日の放課後は毎日、富岡高校セミナーハウスで合同練習に取り組んでいます。先日行われた富岡高校文化祭（槻の木祭）で初の合同演奏を披露しました。今後は夏の県コンクールに向けて、一層の練習に励みます。



「槻の木祭」で初の合同演奏を披露する両校の吹奏楽部員＝6月3日、富高第1体育館

## 校舎の施設整備が進んでいます

昨年度行われた、弓道場の移設工事と理科棟・格技場の解体工事に続き、今年度はいよいよ新校舎（特別教室棟）の建設が始まります。

それに先立ち、県埋蔵文化財調査事業団による発掘調査が行われました。旧七日市藩の陣屋ができる前にあったと推定されるお墓の跡や六文銭、人骨、歯などが発見されました。



発掘現場から発見された人骨や歯（○で囲まれた部分）  
= 4月21日、富高格技場跡地



発掘調査は5月で終了し、発掘現場は埋め戻されました。7月に本体工事が着工する予定です。

## 両校の文化祭を見学しました

昨年度から富高の行事に富東高生が、富東高の行事に富高生が参加し、交流を深めています。今年度も両校生徒同士の交流の機会を多く設けて、スムーズな新高校の開校を目指していきたいと考えております。

今年度の交流の第1弾として、両校の文化祭をそれぞれの生徒が見学する取組を行いました。6月2日の富高文化祭（槻の木祭）に、富東高の全生徒・職員が、9日の富東高文化祭（松桜祭）に、富高の全生徒・職員が訪問し、文化祭を楽しみました。

両校の文化祭の開会式で、両校生徒会の合同企画である動画が披露されました。富高文化祭では、富高生の準備風景や富東高生へのインタビュー映像を編集した動画が、富東高文化祭では「富東高がもし共学校だったら」というテーマの動画が上映され、生徒に大変好評でした。



槻の木祭のクラス展示を見学する富東高生 = 6月2日



松桜祭の模擬店（屋台）を楽しむ富東高生 = 6月9日

※吹奏楽部・施設整備・文化祭の写真提供は、富高新聞部が行いました